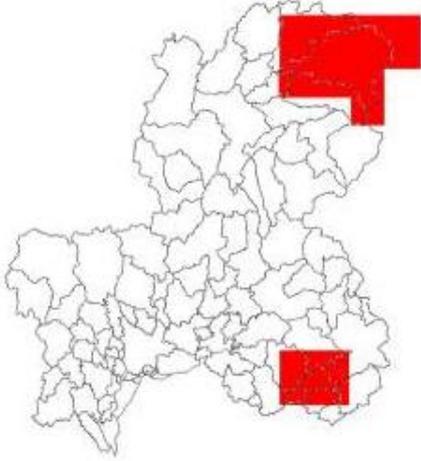


ホタルサイコ	<i>Bupleurum longiradiatum</i> Turcz. var. <i>elatus</i> (Koso-Pol.) Kitag.	絶滅危惧Ⅱ類
		セリ科
選定理由	大部分の生育地で生育条件が明らかに悪化しつつあり、個体数が大幅に減少している。	写真(清水英彦) 
形態の特徴	多年草。茎は株状で、上部は枝を分け、高さ50-150cm。葉は単葉で細長く、全縁、基部は広がって茎を抱く。葉の表面は緑色、裏面は青白色、平行脈の間に横に走る小脈がある。花弁は小さく、黄色。	
生態的特徴	丘陵地から山地の日当たりのよい草地に見られる。花期は7-8月。	
分布状況	本州、四国、九州、千島列島に分布する。岐阜県においては県北の北東部、県南東部に見られる。	
減少要因	本種の生育環境である丘陵地は、人間の生産活動の活発な場所でもあり、改変により生育地が消失している。また生育地の管理放棄による植生遷移の進行が減少を加速させている。	
保全対策	丘陵地や低山地にある里山の草地は開発の影響を受けやすいため、可能な限り生育地の開発規制を行うとともに、草刈りや火入れによる草地環境の保全・管理を継続していく必要がある。	
特記事項		
参考文献	「日本の野生植物 草本Ⅱ 離弁花類」(佐竹義輔ほか(編), 1982年)	

文責: 奥田浩之